



JIC×ルスツリゾート就業プログラム

語学留学 → ホテル短期就業 → ワーホリ&キャリア

3ヶ月分のホテルの給与で留学費用も回収できる！

選抜型キャリア&ワーホリ準備プログラム

英語を学んだ後、日本の国際リゾートで実際に英語を使って働く。
ワーホリ・海外就職に向けた新しい準備プログラム。



目次

P.3	「ワーホリに行きたい」でも、こんな不安はありませんか？
P.4	JIC留学 × ルスツリゾート就労プログラムとは？
P.5	こんな人たちにおすすめ
P.6	応募から勤務開始までの流れ
P.7	8週間でホテルで活躍する人材に成長する
P.8	はじめの6週間のスケジュール
P.9	最後の2週間のスケジュール
P.10	1日のスケジュールモデル
P.11	フィリピンの実習先のホテルについて
P.12	ルスツリゾートで得られる経験
P.13-14	ルスツリゾートで働く魅力
P.15	ルスツリゾートでは、どのくらい英語を使う？
P.16-17	ルスツリゾートについて経験者のMoeさんに聞いてみた！
P.18	ルスツリゾートの募集要項
P.19	プログラム参加への具体的なステップ
P.20	プログラム費用と滞在プラン
P.21	ワーホリ前に、この経験があなたの強みになる。
P.22	よくある質問と注意事項



「ワーホリに行きたい」 でも、こんな不安はありませんか？



- 英語に自信がない
- 海外で仕事が見つかるか不安
- 接客英語を使ったことがない
- いきなり海外で働くのが怖い
- 渡航前に資金を貯めたい

このような不安を抱えたまま海外へ行くと、現地での仕事探しや生活に苦勞する可能性が高まります。このJIC×ルスツリゾート就労プログラムは、そんな課題を解決します。



JIC留学 × ルスツリゾート就労プログラムとは？

本プログラムは、ワーキングホリデーや海外就職を目指す方に向けた、英語学習と実践経験を組み合わせたキャリア準備プログラムです。JICプレミアム校舎で8週間の英語研修を受講した後、北海道のルスツリゾートで冬季シーズンの勤務を目指します。英語力が身につき、ワーホリに行く前に英語を使った就労経験が得られ、さらにお金も稼げる理想のパッケージです。

項目	内容
対象	ワーホリ・海外就職を目指す方
人数	5名限定(女性3名・男性2名)※暫定
研修地	JICプレミアム校舎
研修期間	8週間
研修開始	① 2026年8月23日~10月17日 ② 2026年9月6日~10月31日 ③ 2026年9月20日~11月14日
コース	【前半6週間】1:1 4コマ + グループ 3コマ + オプション 1コマ 【後半2週間】1:1 4コマ + 午後はホテル実習
お部屋	4人部屋A(バルコニーあり) ※他の部屋を選ぶ場合は差額支払
就労先	ルスツリゾート
勤務時期	12月1週目~3月末 冬季シーズン予定
目的	英語力・接客経験・海外キャリア準備

選抜型キャリア&ワーホリ準備プログラムは

こんな人たちにおすすめ

フィリピンで
英語留学

北海道で
英語でリゾバ

新しい
キャリアやワーホリ



ワーホリを計画している 20～30代

ワーホリに行きたいものの、英語力や現地での仕事探しに不安を感じている方におすすめです。フィリピンで英語を学び、ホテル実習とリゾート就労を経験することで、渡航前に「英語を使って働く力」を身につけることを目指します。



ホテル・観光業界で働いてみたい 20～30代

ホテル、リゾート、観光、接客業に興味があり、将来は国内外で働いてみたい方におすすめです。英語研修、ホテル実習、国際リゾートでの就労を通して、接客英語や現場対応力を実践的に学べます。



新たなキャリアを模索中の 20～30代

現在の仕事や将来の方向性を見直し、新しい環境で自分の可能性を試したい方に適したプログラムです。英語学習と実務経験を組み合わせることで、海外就職、ワーホリ、ホテル・観光業界など、新たなキャリアへの一歩を踏み出せます。

応募から勤務開始までの流れ

このプログラムは、以下の流れで進みます。

1. プログラム応募・個別説明会
2. ルスツリゾートによる事前面接
3. JICで8週間の英語研修
4. 卒業前の最終面接
5. 採用決定後、ルスツリゾートで勤務開始
6. ワーホリ・海外就職など次のステージへ

プログラム参加前に、ルスツリゾートによる事前面接があります。面接を通過した人のみがこのプログラムの参加資格を得ます。

※本プログラムは採用を保証するものではありません。
勤務には面接・選考があります。

プログラム終了後には、ワーホリ先や新たなキャリアで英語を使って働ける人材に成長！



6～8月

応募・事前面接

9月20日～

JICで研修開始

9月～11月（前半6週間）

英語研修

11月（後半2週間）

英語研修+ホテル実習

11月（後半2週間）

ルスツ最終面接

12月

ルスツ勤務開始



8週間でホテルで活躍する人材に成長する

JICでは、英語を基礎から伸ばすだけでなく、ホテルでの勤務や将来のワーホリを見据えた実践的な英語を学びます。前半6週間は、英語力向上に集中し、後半2週間は、午前はマンツーマンレッスンで英会話力を仕上げ、午後はホテルの実習訓練を行います。ルスツリゾートでの勤務をより具体的に意識した実践準備が行えるプログラム設計になっています。



はじめの6週間のスケジュール

最初の6週間は、基礎英語力を身につけるフェーズです。マンツーマンレッスンとグループレッスンをバランスよく受け、短期間で英語力を鍛えましょう。

授業構成

1:1	グループ	オプション	合計
4 コマ	3 コマ	2 コマ	9 コマ

授業内容

1:1	一般英語 or ホテル関連英語
	一般英語 or ホテル関連英語
	一般英語
	一般英語
グループ	英文法、ディスカッション、パターン 発音、リスニングから3つを選択
オプション	ズンバ、ミュージック、スケッチング ディスカッションなどから2つ選択

※ グループクラスやオプションクラスの内容は、予告無しに変更になることがあります。



最後の2週間のスケジュール

最後の2週間は、本格的にホテルで働くための準備をしていきます。午前中は英語のレッスンを受け、午後は市内のホテルで実習訓練を受けます。一部、ルスツリゾートで使用する資料などもレッスンに加えて学ぶことができます。

授業構成

1:1	ホテル実習	合計
4 コマ	4時間	4 コマ + 5時間

授業内容

1:1 (午前)	一般英語 or ホテル関連英語
	一般英語 or ホテル関連英語
	一般英語
	一般英語
午後	市内にあるホテルで実習訓練

研修スケジュール

月	火	水	木	金	土	日
4 時間	4 時間	4 時間	4 時間	4 時間	4 時間	休み
4 時間	4 時間	4 時間	4 時間	卒業式	帰国	-

※ ホテルでは、フロントのアシスタント業務などが体験できます。学んだ英語を実践で試しましょう。

※ 4時間×10日間で40時間の実習時間を確保します。(土曜日の実習もあり。)

1日のスケジュールモデル

時間割	最初の6週間	最後の2週間
07:00 - 07:50	朝食	朝食
07:50 - 08:35	1:1 クラス ①	1:1 クラス ①
08:40 - 09:25	休憩	休憩
09:30 - 10:15	1:1 クラス②	1:1 クラス②
10:20 - 11:05	1:1 クラス ③	1:1 クラス ③
11:10 - 11:55	グループクラス ①	1:1 クラス ④
11:55 - 12:50	昼食	昼食
12:50 - 13:35	グループクラス②	ホテル実習 1日4時間 13時～17時
13:40 - 14:25	休憩	
13:30 - 15:15	1:1 クラス ④	
15:20 - 16:05	休憩	
16:10 - 16:55	グループクラス ③	
17:00 - 17:45	休憩	
17:00 - 17:30	Option Class / 休憩	
17:50 - 18:20	Option Class / 休憩	
17:30 - 19:00	夕食	夕食
19:00 - 22:00	自習(任意)	自習(任意)

※ 祝日がある場合、学校は休みとなり授業もありません。

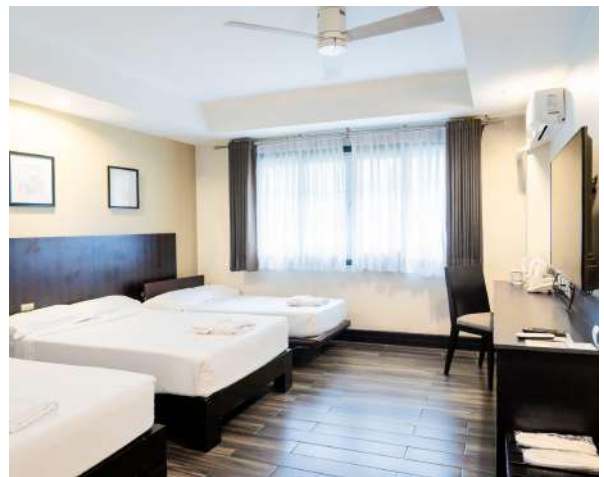
※ ただし、1タームごとに最低18日間の授業日数は保証しています。

※ ホテル実習に関しては、祝日と重なっても実施予定です。

※ ホテルまでの移動は実費となります。タクシーかジブニーを使用します。

実習先のホテルについて

実習に使用するホテルは、バギオ市内の中心にあるCity Light Hotelです。
フロントのアシスタント業務が体験できます。





ルスツリゾートで得られる経験



- 英語を使った接客経験
- 国際リゾートでの勤務経験
- ホテル・レストラン業務経験
- 履歴書に書ける実務経験
- ワーホリ前の自信
- 次の海外生活に向けた資金準備

ルスツリゾートでの勤務は、単なるアルバイト経験ではありません。ワーホリや海外就職に向けた、実践的なキャリア経験になります。国内外から訪れるお客様と関わりながら、JICで学んだ英語を実際の仕事で使うチャンスがあります。ルスツリゾートで英語を使って勤務した経験は、海外での仕事探し、特にカフェやホテル職においてアピール材料になるでしょう。

ルスツリゾートで働く魅力



**北海道最大級！
世界的評価を受ける
リゾートで働ける**

**英語を使う機会が多い
国際的な職場環境**

**スキー＆スノーボー
好きには最高の環境**

ルスツリゾートは、北海道最大級のオールシーズンリゾートです。冬は 3つの山に広がる全 37コースを備え、国内外から多くのスキー・スノーボード客が訪れます。World Ski Awardsでも「Japan's Best Ski Resort」に複数回選ばれており、世界的にも高い評価を受けています。ルスツリゾートでの就業は、単なるアルバイトではなく、英語を使った接客、国際チームでの協働、ホテル・観光業界での実務経験を積める貴重な機会です。寮やスタッフ食堂、リフト券、レンタルなどの福利厚生も充実しており、生活コストを抑えながら北海道でのリゾート生活を体験できます。





ルスツリゾートでは、どのくらい英語を使う？

実は、現在JICでマネージャーを務めているMoeは、JICに復帰する前の昨年冬、ルスツリゾートで約3か月間勤務していました。そこで、実際にどの程度英語を使う環境だったのか、当時の体験について聞いてみました。

Moeによると、12月末から2月中旬のピークシーズンには、チェックインを担当するお客様の多くが海外の方だったそうです。日本人のお客様のチェックインを一度も担当しない日も珍しくなく、体感では、約70%が海外からのお客様という日もあったといいます。

英語を使う場面は、チェックインや館内案内などの基本的な接客だけではなく、お客様からの質問や要望への対応、問題が発生した際の状況確認や説明など、より実践的なコミュニケーションが必要になることもあります。Moeは、英語で対応できることから、海外のお客様に関する問題対応を任される機会も多かったそうです。シーズン全体を振り返っても、「日本語しか話さなかった日は一日もなかった」そうです。

特にピークシーズンのフロントやベルなどの接客職では、英語を実際の仕事で使いながら経験を積める可能性があります。教室で学んだ接客英語を使うだけでなく、相手の要望を聞き取り、状況を判断し、その場に合った案内や対応を行う経験ができる点は、ワーキングホリデー前の準備としても大きなメリットです。

経験者の Moe さんに聞いてみた！

Q1 留寿都ってどこですか？

A 新千歳空港からバス・車で2時間ほど離れた場所にあります。(冬道は積雪状況により所要時間が前後する場合があります)



Q2 留寿都ってどんな町ですか？

A 北海道留寿都村といい、村自体の人口は2,000人弱の小さな村です。ルスツリゾートがあることで観光が盛んな一方、周囲はのどかな農業地が広がっています。

Q3 なぜ留寿都リゾートなのか？ニセコとの違いは？

A ニセコは様々な外資系企業が乱立しており、勤務先によって当たり外れがあることも。一方ルスツリゾートは加森観光による一括管理・運営のため、大手ならではのしっかりとしたマニュアル、綺麗な施設、充実した福利厚生があり、人間関係も良好でリピーターが多いのが特徴です。スキー・スノボをする方にとって、ニセコは知名度上昇により大混雑していますが、ルスツは3つの山・37コースがあり、広々と滑ることができます。また、ニセコはインバウンド価格で物価が高く外出時の出費が増えがちですが、ルスツは巨大リゾート内で生活が完結するため、無駄遣いせず貯金しやすい環境です。

Q4 冬はどのくらい寒いですか？

A 1月から2月上旬にかけて、-15度くらいまで冷え込む日もあります。

Q5 どれぐらい雪が積もりますか？

A 1日に20～40cmほど積もります。寒波が来るとそれ以上積むこともあります。ただし、リゾート内は除雪されるため、歩きにくいということはありません。

Q6 従業員の国籍、お客さまの国籍はどのような比率ですか？

- A** 従業員は日本人 7割・海外 3割、お客様はピーク時で日本人 3割・海外 7割です。ゲストはカナダ・オーストラリア出身が多く、次いで欧米圏やアジアの富裕層が目立ちます。従業員はインドネシア出身が最多で、ワーホリ制度のある国からはスキー・スノボのインストラクターとして働く方も多いです。

Q7 休みの日や仕事後の娯楽はどんなことをされていましたか？

- A** 仕事後は基本的に英語の勉強をしていました。休みの日は友達と近くやリゾート内のレストランへ食事に行ったり、福利厚生で無料のスノボを楽しんだりしていました。

Q8 仕事がある日の 1日のスケジュールを教えてください

- A** 勤務は7時出勤・16時定時の固定制でした（他の方は日によって出勤時間が異なるシフト制）。ベル・フロント業務では中抜けシフトはありません。

6:00 起床・準備・出勤（寮から徒歩 3分）

7:00～16:00 勤務

16:00以降 英語の勉強／夕食作り／友達と部屋で過ごす

23:00 就寝

Q9 仕事をしながらスノボやスキーをする時間は十分にありますか？

- A** はい、十分にあります。スノボ・スキーが大好きなスタッフが多く集まっており、勤務前後や 1時間の休憩中に滑る方もいました。

Q10 観光地は周りにありますか？

- A** ニセコや倶知安町にはいろいろな施設が揃っており、ほとんどの方が滞在中に訪れます。泉質の良い温泉も多く、日帰り入浴によく利用していました。

Q11 周りの町へのアクセス方法を教えてください

- A** 基本的にバスでの移動になります。時間が限られているため、車を持っている社員さんやスタッフさんにいろいろな場所へ連れて行ってもらうこともありました。

ルスツリゾートの募集要項

勤務期間	2026年12月1週目～2027年3月31日まで
募集職種と人数	フロント・ベル 5名(女性3名・男性2名)※暫定
応募資格	18歳以上(※在学中の学生は不可。休学中は OK)
給与	時給 1,400円
労働時間	0:00～24:00の間でシフト制 ※1ヶ月単位の変形労働時間制 ・週40時間以下 ・1日の実労働時間はシフトにより変動
休日	4週4日～9日休み(職種やシフト状況により休日数は変動)
待遇・福利厚生	● 残業手当あり ● 交通費規定支給 ● 制服貸与※一部自己手配あり ● 社会保険完備※厚生年金・健康保険・労災保険 ● 寮あり ● 社員食堂あり ● リフト・ゴンドラフリーパス ● 貸与スキー・スノーボード一式レンタル無料 ● 加森グループスキー場の優待利用あり ● 社員食堂の料金朝食:1食200円昼食・夕食:1食400円
交通費について	道外(全て3ヶ月以上期間満了の場合) ● 関西以遠(近畿、四国、九州など)40,000円まで ● 関東、中部、北陸(東京・愛知・新潟)30,000円まで (※成田／羽田便利用者には40,000円まで) ● 東北(青森・秋田・岩手)20,000円まで 道内(1ヶ月以上期間満了の場合) ● 石狩・後志・空知・胆振管内5,200円まで ● その他道内10,000円まで ※赴任時の領収書を取得するように指導
服務規定	服務規定:頭髪規定あり/ タトゥー不可
手当について	● 語学手当 月額10,000円(日常会話に支障ないレベル) ● 相部屋手当 月額10,000円
寮について	相部屋※相部屋の場合は寮費無料だが、たまたま個室となった場合は月額4,000円の支払要



プログラム参加への具体的なステップ

1. プログラムへの応募
2. JICスタッフとの個別説明会
3. 履歴書と職務経歴書を提出(書類選考)
4. 書類選考を通過したらルスツリゾート担当者と一次面接
5. 面接を通過したら仮採用+プログラム参加可能
6. 学生同意書への署名
7. 留学費用の支払いと入学証明書の発行
8. 航空券の購入
9. 公式LINEでJICの担当者と繋がる(質疑応答も可能)
10. 渡航日を迎える



プログラム費用と滞在プラン

項目	内容
入学金	14,500円
費用	478,500円 / 8週間
含まれるもの	● 授業料+寮費(4人部屋A) ● Versantオフィシャルテスト代金 1回分 ● インターンシップ 40時間
含まれないもの	● 現地費用 ● 航空券代 ● 特別プログラム手配料 8,000ペソ ● お小遣い
割引特典	フィードバックやインタビュー、写真撮影に協力をしてくれれば、特別プログラム手配料 8,000ペソをキャッシュバック。
※補足	ルスツリゾートでは、3ヶ月で約60万円ほど稼げるため、留学にかかる費用を回収できます。

ワーホリ前に、この経験があなたの強みになる。

英語学習の目的が明確になる

ルスツで英語を使って働く目標があるため、JICでの英語学習にも本気で取り組みやすくなります。

ワーホリ前に英語で働く経験ができる

いきなり海外で働く前に、日本国内の国際リゾートで英語接客を経験できます。

海外での仕事探しに活かせる

カフェ、ホテル、レストラン、観光業などを目指す方にとって、接客経験は大きなアピール材料になります。

海外へ行く前に自信がつく

「英語が伝わった」「英語で接客できた」という経験が、次の挑戦への自信になります。

将来のキャリアにつながる

英語力、接客経験、国際的な環境での勤務経験は、ワーホリ後の就職やキャリアにも活かれます。

よくある質問と注意事項

Q. 英語初心者でも参加できますか？

英語レベル、勤務意欲、希望職種、面接結果などを踏まえて判断されます。JICではマンツーマンレッスンを通して、自分のレベルに合わせて英語を学ぶことができます。

Q. ルスツリゾートでの採用は保証されますか？

いいえ。採用を保証するものではありません。勤務には事前面接・最終面接などの選考があります。

Q. どのような仕事に就けますか？

ホテルフロントとベル業務などが想定されます。ただし、実際の配属先は本人の希望、英語力、経験、適性、募集状況によって決まります。

Q. ワーホリ前に参加するメリットは何ですか？

海外へ行く前に英語を学び、さらに英語を使って働く経験を積めることです。ワーホリ先での仕事探しや接客業務への不安を減らす準備になります。

注意事項

本プログラムは、ルスツリゾートでの就労を目指すプログラムです。採用を保証するものではありません。参加には、ルスツリゾートによる事前面接および最終面接があります。採用可否、配属先、勤務条件、給与、滞在条件などは、ルスツリゾートの規定および募集状況により決定されます。



